



大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyou
Elementary School

平成28年5月25日

HP:<http://www.taisyo.obihoro.ed.jp>

No. 13

5月も下旬に入りました。昼夜の気温差が大きく体調管理には気を遣わなければなりません。今号では、運動会に関する取組(運動会特別時間割は明日26日からです)を中心にお伝えしていきます。

いよいよ運動会にむけて動き出します ～第45回運動会のテーマ決まる!!～

いよいよ第45回大運動会へ……

テーマ 『 負けないぞ! 勝利の道を かけぬける! 』
のもと全校児童の熱い熱い思いを届けます!!

作 Y・Ri さん(6年), Y・Re さん(4年)の合作です

昨日(5月24日)、運動会色別結団集会を全校で行いました。この中で中心的な存在となる6年生は運動会を成功させるため、下級生にその意気込みを伝え、チームワークの大切さや一生懸命に取り組むことの素晴らしさを自分たちの言葉で語ってくれました。



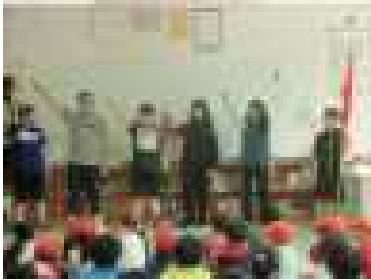
写真上段は赤組の様子を、写真下段は白組の様子を収めたものです。運動会におかう環境は整いました!!

これまでもお伝えしていますが、本校の6年生は、大運動会の取組を通して、真のリーダーへと変容していきます。

4月から1年生とのかかわりをはじめ様々な場面でリーダーシップを発揮してくれています。

小学校生活最後の運動会を成功させるため、自らを奮い立たせ、大きな背中を下の学年に示しながら向き合っていく。連綿と受け継がれる本校らしさの一つです。

さあ、明日から運動会特別時間割に入ります。6年生のみなさん、失敗を恐れることなく、果敢にチャレンジしてください。それぞれの思いをもつ下級生と6年生の思いが織りなす素敵な運動会になることを願っています。



写真でつづる子どもたちの様子 ～わかった、できた!!授業を目指して～

日々展開される授業は、(それぞれの教科で)子どもたちに身に付けさせたい力を明確にしてつくられています。その一つが課題(ねらい)であり、この課題に迫るために45分間をどのように割り振っていくかを時間配分し、授業を展開することをタイムマネジメントと言います。

特に、授業づくりで大切にしていることは、おもには次の3つです。

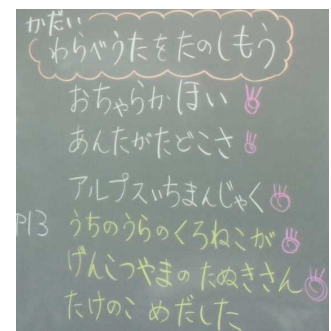
- ① 課題を提示する(何を学習するかを子どもたちがつかむ)
- ② 課題を解決する
- ③ まとめる、振り返る

右の写真は、1年生の音楽の授業の課題提示を写したものです。

”わらべうたをたのしもう”という課題を設定し、『おちゃらかほい』『あんたがたどこさ』など45分の授業で扱うものを板書することで、子どもたちに見通しをもたせています。

本校では、課題の提示し、見通しをもって学習できるように板書を工夫しながら授業づくりを行っていきます。

なお、ナビゲーションブック「なるほど大正小」P11には、授業づくりについて掲載していますのでご覧ください。



裏面に続く

それでは、昨日（5月24日）の授業の様子を写真で紹介していきます



1年生 音楽
「わらべ歌をたのしもう」より



2年生 算数
「ひき算の筆算」より



3年生 国語
「めだか」より



4年 音楽
「ラバースコンチェルト」より



5年 家庭科
「はじめてみようソーイング」より



6年 社会
「天皇中心の国づくり」より

どの学年もしっかりと学習課題に向き合い、落ち着いて学習していました。
今後も子どもたちの学習におかう様子や授業に関することをお伝えしていきます。

図書ボランティアのみなさん、お世話になります。どうぞよろしく申し上げます。

前号（大正っ子 No12）で、今年度お世話になる図書ボランティアの方を紹介しましたが、行き違いがあり、すべての方を紹介できておりませんでした。
あらためて紹介させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度お世話になる図書ボランティアは次の方々です。

平日の部 春日井 祐子さん(代表) 津崎 マヒブバさん 岸塚 智美さん 福永 朋子さん(地域)
西田 章子さん 久保 真由子さん 北口 麻衣子さん 松田 真里加さん
坂本 香澄さん 松浦 香苗さん

土曜の部 羽賀 陽子さん(地域・代表) 佐藤 容子さん 津崎 マヒブバさん 岸塚 智美さん
笹金 文さん 吉田 典子さん 吉田 友枝さん 深田 早苗さん(地域)
道端 明美さん(地域) 今田 裕子さん(地域)

よみかせの部 大きなエプロン

佐藤 容子さん(代表) 中野 真喜子さん 久保 真由子さん 羽賀 陽子さん(地域)
深田 早苗さん(地域) 道端 明美さん(地域) 山品 貴子さん(地域)
山品 創さん(地域)

ヒグマの足跡情報について ～ご理解とご協力をいただきありがとうございました～

本日、11:40に『すぐメール』でヒグマの足跡情報の続報を配信しました。5月23日の足跡情報依頼、不安で心配な状態が続いていましたが、ヒグマが豊頃町方面に移動したことで、今回の危険性は回避できましたが、移動先の豊頃町では、同様のことが続くことを考えれば複雑な思いがします。

さて、今後もヒグマも行動範囲が広がり、いつ、どこで、遭遇するか予測が付きません。今後は、山登りや川遊びなどアウトドアでの活動が本格化する季節を迎えます。

今回の出来事を今後の生活に生かすことができると考えています。

自然が相手だけに、私たちの力の及ばないことは多々あります。

これらのことに、どのように対処すれば良いのかを考える契機になりました。



以平町に立てられた
クマ注意の看板より